

資料4

府食第70号  
令和8年2月17日

食品安全委員会委員長 祖父江 友孝 殿

研究・調査企画会議事前・中間評価部会  
座長 祖父江 友孝

令和8年度食品安全確保総合調査課題（案）について

このことについて、令和8年2月6日に開催した令和7年度研究・調査企画会議事前・中間評価部会（第10回）における審議の結果、別添のとおり取りまとめましたので、報告いたします。

(別添)

令和8年度

食品安全確保総合調査課題（案）について

令和8年2月  
研究・調査企画会議  
事前・中間評価部会

## 令和8年度食品安全確保総合調査課題(案)

<b>&lt;調査課題名&gt;</b>
農薬リスク評価に関する海外状況調査（令和8年度）
<b>&lt;調査の概要&gt;</b>
農薬の食品安全委員会における調査審議にあたり、海外のリスク評価を実施する機関である FAO/WHO 合同残留農薬専門家会議、欧州食品安全機関、米国環境保護庁、カナダ保健省及びオーストラリア農薬・動物用医薬品局でのこれまでのヒトの健康に関する評価に関する最新の情報は、大変有益である。このため、再評価対象農薬の有効成分（以下、「農薬」は有効成分のことをいう。）について、農薬ごとに、各国/機関における登録/承認状況及びヒトの健康に関する評価書等（植物及び家畜代謝試験、哺乳類を対象とした毒性試験及び遺伝毒性試験の結果、ヒトへの影響を検討した公表文献検索を行い検討した結果等の文書を含む。）の内容を整理する。